

ZebraNet®  
ワイヤレス・  
クイック・スタート・ガイド

---

Xi™ シリーズ、RXi™ シリーズ、  
PAX4™ シリーズ、Z Series®、RZ™ シリーズ、  
HC100™、S4M™、105SL™、105SLPlus™、  
ZT200™ シリーズ、ZE500™ シリーズおよび  
ZT400™ シリーズ・プリンタ向け



© 2013 ZIH Corp. このマニュアルおよびマニュアル内で説明されているプリンタ内のソフトウェアおよびファームウェアの著作権は、ZIH Corp. および Zebra のライセンス許諾者が所有しています。このマニュアルまたはプリンタのソフトウェアおよびファームウェアを不正に複製すると、1年以内の禁固刑または10,000ドル以下の罰金が課せられることがあります(17U.S.C.506)。著作権に違反した場合、民事責任に問われる場合があります。

この製品には、ZPL®、ZPL II®, および ZebraLink™ の各プログラム、Element Energy Equalizer™ 回路、E3™、および Monotype Imaging フォントが使用されています。Software © ZIH Corp. All rights reserved worldwide.

ZebraLink、およびすべての製品名と製品番号は商標であり、Zebra、Zebra ヘッド・グラフィック、ZPL および ZPL II は ZIH Corp の登録商標です (All rights reserved worldwide)。

その他すべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に属します。商標の詳細については、製品 CD に記録されている「Trademarks (商標)」情報を参照してください。

所有権の宣言このマニュアルには、Zebra Technologies Corporation およびその子会社(「Zebra Technologies」)が専有する情報が含まれています。このマニュアルは、本書に記載の機器を操作および保守する当事者への情報手提供とその当事者の限定使用のみを目的としています。このような専有情報を、Zebra Technologies Corporation の書面による許可なしに、その他の目的のために使用したり、複製を行ったり、または他者に開示することは禁じられています。

製品の改善製品の継続的な改善は、Zebra Technologies Corporation のポリシーです。すべての仕様や設計は、通知なしに変更される場合があります。

責任の放棄Zebra Technologies Corporation では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りが含まれていないよう、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies Corporation では、誤りが発見された場合にそれを修正し、その誤りから生じる責任を放棄する権利を有しています。

責任の制限いかなる場合においても、Zebra Technologies Corporation または付属の製品(ハードウェアおよびソフトウェアを含む)の作成、製造、または配布に関わるその他の関係者は、本製品の使用、使用した結果、または使用できなかった結果により生じるすべての損害(業務利益の損失、業務の中断、または業務情報の損失を含む派生的損害を含むがそれに限定されない)に対し、Zebra Technologies Corporation がそのような損害の発生する可能性を通告されていた場合でも、一切責任を負いません。管轄区域によっては、付随的または派生的損害の除外または制限を認めていない場合があります。そのため、上記の制限または除外がお客様に適用されないことがあります。

無線に関する承認Zebra ワイヤレス WLAN プリンタは、特定の国でのみ、その使用が承認されています。**いかなる場合においても、現地の法律に違反した Zebra ワイヤレス WLAN プリンタの使用に対して Zebra では責任を負いません。** 特定の国において、Zebra ワイヤレス WLAN プリンタの使用が許可されているかどうかを判断するには、<http://support.zebra.com/> の Zebra サポート・サイトに記載されている、ご使用のデバイスの識別ラベルに印刷されている無線タイプ番号が無線承認リストに記載されているかどうかを確認してください

米国および日本以外の国では、Zebra ツールセットを使用して [Regional and Language Options (地域と言語のオプション)] の [Regional Options (地域のオプション)] タブにある [Location (場所)] の設定が、Zebra ワイヤレス WLAN プリンタを使用している国に設定されていることを確認してください。これにより、送信電力に関するその地域ごとの規定が遵守され、ネットワークのパフォーマンスが最適化されます。使用する国で許容される電力および周波数の設定から逸脱すると、その国の法律を侵害する恐れがあり、そのことで処罰される可能性があります。

# 目次

<b>1・本書について</b> .....	<b>9</b>
対象読者 .....	10
本書の構成 .....	10
文書の表記規則 .....	11
連絡先 .....	12
<b>2・プリンタのセットアップ</b> .....	<b>13</b>
始める前に .....	14
電源コード仕様 .....	15
プリンタを電源に接続する .....	16
有線データ通信インターフェイスを選択 .....	17
データ・ケーブルとワイヤレス・ケーブル .....	18
<b>3・ワイヤレス設定</b> .....	<b>19</b>
接続ウィザードを使用して設定 .....	20
<b>4・105SL と 105SLPlus</b> .....	<b>31</b>
プリンタの設置場所を選択 .....	32
設置面の選択 .....	32
適切な動作条件の確保 .....	32
適切なスペースの確保 .....	32
データ・ソースの提供 .....	32
電源の提供 .....	32
105SL および 105SLPlus 一般的な仕様 .....	33
物理仕様 .....	33
電気仕様 .....	33
操作および保管の環境条件 .....	33

105SL および 105SLPlus 準拠情報	34
FCC 準拠声明	34
FCC 規定の電磁波暴露限度	34
カナダの DOC 準拠に関する声明	34
ブラジル - Anatel からの警告	35
準拠に関する声明 (韓国語)	35
NCC	35
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009	36
WLAN 無線仕様	36
<b>5 • HC100</b>	<b>37</b>
プリンタの設置場所を選択	38
設置面の選択	38
適切な動作条件の確保	38
適切なスペースの確保	38
データ・ソースの提供	38
電源の提供	38
HC100 一般的な仕様	39
物理仕様	39
電気仕様	39
操作および保管の環境条件	39
HC100 準拠情報	40
FCC 準拠声明	40
FCC 規定の電磁波暴露限度	40
カナダの DOC 準拠に関する声明	40
ブラジル - Anatel からの警告	41
準拠に関する声明 (韓国語)	41
NCC	41
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009	42
WLAN 無線仕様	42
<b>6 • PAX4 シリーズ</b>	<b>43</b>
プリント・エンジンの取り付け	44
要件	44
プリンタの設置場所を選択	45
安定性	45
適切な動作条件の確保	45
適切なスペースの確保	45
データ・ソースの提供	45
電源の提供	46

110PAX4 および R110PAX4 一般的な仕様	47
物理	47
電気仕様	47
環境条件	47
170PAX4 一般的な仕様	48
物理	48
電気仕様	48
環境条件	48
PAX4 準拠情報	49
FCC 準拠声明	49
FCC 規定の電磁波暴露限度	49
カナダの DOC 準拠に関する声明	49
ブラジル - Anatel からの警告	50
準拠に関する声明 (韓国語)	50
NCC	50
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009	51
<b>7 • S4M</b>	<b>53</b>
プリンタの設置場所を選択	54
設置面の選択	54
適切な動作条件の確保	54
適切なスペースの確保	54
データ・ソースの提供	54
電源の提供	54
S4M 一般的な仕様	55
物理仕様	55
電気仕様	55
操作および保管の環境条件	55
S4M 準拠情報	56
FCC 準拠声明	56
FCC 規定の電磁波暴露限度	56
カナダの DOC 準拠に関する声明	56
ブラジル - Anatel からの警告	57
準拠に関する声明 (韓国語)	57
NCC	57
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009	58

<b>8・Xi シリーズおよび RXi シリーズ</b> .....	<b>59</b>
プリンタの設置場所を選択 .....	60
設置面の選択 .....	60
適切な動作条件の確保 .....	60
適切なスペースの確保 .....	60
データ・ソースの提供 .....	60
電源の提供 .....	60
Xi4 および R110Xi4 一般的な仕様 .....	61
物理仕様 .....	61
電気仕様 .....	61
操作および保管の環境条件 .....	61
Xi シリーズおよび RXi シリーズ 準拠情報 .....	62
FCC 準拠声明 .....	62
FCC 規定の電磁波暴露限度 .....	62
カナダの DOC 準拠に関する声明 .....	62
ブラジル - Anatel からの警告 .....	63
準拠に関する声明 (韓国語) .....	63
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009 .....	64
WLAN 無線仕様 .....	64
<b>9・Z シリーズおよび RZ シリーズ</b> .....	<b>65</b>
プリンタの設置場所を選択 .....	66
設置面の選択 .....	66
適切な動作条件の確保 .....	66
適切なスペースの確保 .....	66
データ・ソースの提供 .....	66
電源の提供 .....	66
Z シリーズ RZ シリーズ 一般的な仕様 .....	67
物理仕様 .....	67
電気仕様 .....	67
操作および保管の環境条件 .....	67
Z シリーズおよび RZ シリーズ 準拠情報 .....	68
FCC 準拠声明 .....	68
FCC 規定の電磁波暴露限度 .....	68
カナダの DOC 準拠に関する声明 .....	68
ブラジル - Anatel からの警告 .....	69
準拠に関する声明 (韓国語) .....	69
NCC .....	69
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009 .....	70
WLAN 無線仕様 .....	70

<b>10 • ZE500 シリーズ</b> .....	<b>71</b>
プリント・エンジンの取り付け .....	72
要件 .....	72
プリンタの設置場所を選択 .....	73
安定性 .....	73
適切な動作条件の確保 .....	73
適切なスペースの確保 .....	73
データ・ソースの提供 .....	73
電源の提供 .....	74
ZE500 一般的な仕様 .....	75
物理 .....	75
電気仕様 .....	75
環境条件 .....	75
ZE500 準拠情報 .....	76
FCC 準拠声明 .....	76
FCC 規定の電磁波暴露限度 .....	76
カナダの DOC 準拠に関する声明 .....	76
ブラジル - Anatel からの警告 .....	77
準拠に関する声明 (韓国語) .....	77
NCC .....	77
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009 .....	78
<b>11 • ZT200 シリーズ</b> .....	<b>79</b>
プリンタの設置場所を選択 .....	80
設置面の選択 .....	80
適切な動作条件の確保 .....	80
適切なスペースの確保 .....	80
データ・ソースの提供 .....	80
電源の提供 .....	80
ZT210、ZT220 および ZT230 一般的な仕様 .....	81
物理仕様 .....	81
電気仕様 .....	81
操作および保管の環境条件 .....	81

ZT210、ZT220 および ZT230 準拠情報	82
FCC 準拠声明	82
注 :FCC 規定の電磁波暴露限度	82
カナダの DOC 準拠に関する声明	83
カナダ産業省 (IC) による警告	83
ブラジル - Anatel からの警告	83
欧州の法規制情報	84
日本の制限周波数	84
台湾の制限周波数	84
準拠に関する声明 (韓国語)	85
NCC	85
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009	85
<b>12 • ZT400 シリーズ</b>	<b>87</b>
プリンタの設置場所を選択	88
設置面の選択	88
適切な動作条件の確保	88
適切なスペースの確保	88
データ・ソースの提供	88
電源の提供	88
ZT400 シリーズ一般仕様	89
物理仕様	89
電気仕様	89
操作および保管の環境条件	89
ZT400 シリーズ準拠情報	90
FCC 準拠声明	90
M6e-Micro RFID 無線取り付け手順	90
FCC 規定の電磁波暴露限度	90
カナダの DOC 準拠に関する声明	90
カナダ産業省 (IC) による警告	91
ブラジル - Anatel からの警告	91
欧州の法規制情報	92
日本の制限周波数	92
台湾の制限周波数	92
準拠に関する声明 (韓国語)	92
NCC	93
メキシコ — NOM-121-SCT1-2009	93
WLAN 無線仕様	94
Bluetooth 2.1 + EDR 無線仕様	94
RFID 無線仕様	94

# 本書について

このセクションでは、連絡先、文書の構造と構成、およびその他の参考文献について説明します。

## 目次

対象読者.....	10
本書の構成.....	10
文書の表記規則.....	11
連絡先.....	12

## 対象読者

このガイドは、サポート対象プリンタ向けの ZebraNet ワイヤレス・プリント・サーバを設定し使用するユーザーを対象としています。

このガイドは、ZebraNet ワイヤレス・プリント・サーバ、ZebraNet ワイヤレス・プラス・プリント・サーバ、ZebraNet 内蔵ワイヤレス・プラス・プリント・サーバ、ZebraNet b/g プリント・サーバに対応しています。プリント・サーバの操作に必要なファームウェア・バージョンは、ご使用のプリンタによって異なります。詳細については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワイヤレス・プリント・サーバ・ユーザー・ガイド』を参照してください。

## 本書の構成

本書は以下のように構成されています。

セクション	説明
<a href="#">13 ページのプリンタのセットアップ</a>	このセクションでは、プリンタのロードと設定を行う前に、完了する必要のあるタスクと、考慮する必要のある事項について説明します。
<a href="#">19 ページのワイヤレス設定</a>	このセクションは、ZebraNet ワイヤレス・プリント・サーバ操作の設定に使用します。詳細については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワイヤレス・プリント・サーバ・ユーザー・ガイド』を参照してください。
<a href="#">59 ページの Xi シリーズおよび RXi シリーズ</a> <a href="#">43 ページの PAX4 シリーズ</a> <a href="#">65 ページの Z シリーズおよび RZ シリーズ</a> <a href="#">37 ページの HC100</a> <a href="#">53 ページの S4M</a> <a href="#">31 ページの 105SL と 105SLPlus</a> <a href="#">79 ページの ZT200 シリーズ</a> <a href="#">71 ページの ZE500 シリーズ</a>	プリンタ / プリント・エンジンの特定モデルに関する情報を提供します。

## 文書の表記規則

本書では、一定の情報を伝えるにあたって、次の表記規則を使用します。

**プリンタ/プリント・エンジン** 本書で、「プリンタ」という用語は、Zebra プリンタとプリント・エンジンを指して用いられています。

**代替色 (オンラインのみ)** 相互参照には、このガイドの別のセクションにジャンプするためのホット・リンクが含まれています。このガイドを .pdf 形式でオンライン表示している場合に、相互参照 (青いテキスト) をクリックすると、参照先に直接ジャンプします。

### 絵記号の意味



**注意**・電気ショックを受ける危険があることを警告します。



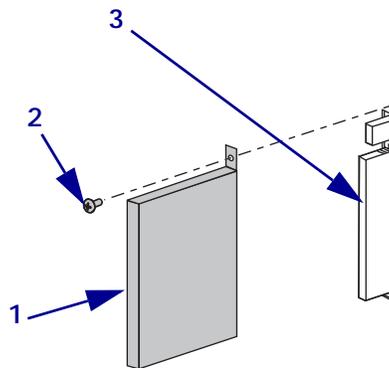
**重要**・タスクの完了に不可欠な情報を提供します。



**注**・本文の要点を強調または補足する客観的または建設的な情報を示します。

**図解の引き出し線** 引き出し線は、ラベル付けと説明が必要な情報を含む図解に使用します。ラベルと説明を含む表が、図の後に表示されます。図 1 は例を示します。

図 1・見出し付きのサンプル図



## 連絡先

インターネットを利用した技術サポートは、年中無休、24時間受け付け可能です。

Web サイト：[www.zebra.com](http://www.zebra.com)

テクニカル・ライブラリ文書の電子メールによる返送：

電子メール・アドレス：[emb@zebra.com](mailto:emb@zebra.com)

サブジェクト・ライン：Emaillist

セルフサービス・ナレッジ・ベース：[www.zebra.com/knowledgebase](http://www.zebra.com/knowledgebase)

オンライン・ケース登録：[www.zebra.com/techrequest](http://www.zebra.com/techrequest)

部署名	南アメリカ/北アメリカ	欧州、中東、インド、アフリカ	アジア太平洋、インド
<b>地域本部</b>	Zebra Technologies Corporation 475 Half Day Road, Suite 500 Lincolnshire, IL 60069 USA T:+1 847 634 6700 (フリーダイヤル)+1 866 230 9494 F:+1 847 913 8766	Zebra Technologies Europe Limited Dukes Meadow Millboard Road Bourne End Buckinghamshire, SL8 5XF United Kingdom T:+44 (0) 1628 556000 F:+44 (0) 1628 556001	Zebra Technologies Asia Pacific Pte. Ltd. 120 Robinson Road #06-01 Parakou Building Singapore 068913 T:+ 65 6858 0722 F:+65 6885 0838
<b>技術サポート</b> Zebra 機器およびソフトウェアの操作に関する質問については、販売業者にお問い合わせください。さらにサポートが必要な場合は、Zebra までお問い合わせください。 モデル番号とシリアル番号をご用意ください。	T:+1 877 ASK ZEBRA (275 9327) F:+1 847 913 2578 ハードウェア： <a href="mailto:ts1@zebra.com">ts1@zebra.com</a> ソフトウェア： <a href="mailto:ts3@zebra.com">ts3@zebra.com</a> Kiosk プリンタ： T:+1 866 322 5202 E: kiosksupport@zebra.com	T:+44 (0) 1628 556039 F:+44 (0) 1628 556003 E: <a href="mailto:Tseurope@zebra.com">Tseurope@zebra.com</a>	T:+65 6858 0722 F:+65 6885 0838 E: 中国: <a href="mailto:tschina@zebra.com">tschina@zebra.com</a> その他の地域： <a href="mailto:tsasiapacific@zebra.com">tsasiapacific@zebra.com</a>
<b>修理サービス部門</b> プリンタのご送付による修理についてのお問い合わせ。	T:+1 877 ASK ZEBRA (275 9327) F:+1 847 821 1797 E: <a href="mailto:repair@zebra.com">repair@zebra.com</a> 米国での修理を依頼するには、 <a href="http://www.zebra.com/repair">www.zebra.com/repair</a> を参照してください。	T:+44 (0) 1772 693069 F:+44 (0) 1772 693046 新しいご依頼： <a href="mailto:ukrma@zebra.com">ukrma@zebra.com</a> ステータスの更新： <a href="mailto:repairupdate@zebra.com">repairupdate@zebra.com</a>	T:+65 6858 0722 F:+65 6885 0838 E: 中国: <a href="mailto:tschina@zebra.com">tschina@zebra.com</a> その他の地域： <a href="mailto:tsasiapacific@zebra.com">tsasiapacific@zebra.com</a>
<b>技術研修部門</b> Zebra 製品研修コースについてのお問い合わせ。	T:+1 847 793 6868 T:+1 847 793 6864 F:+1 847 913 2578 E: <a href="mailto:ttamerica@zebra.com">ttamerica@zebra.com</a>	T:+44 (0) 1628 556000 F:+44 (0) 1628 556001 E: <a href="mailto:Eurtraining@zebra.com">Eurtraining@zebra.com</a>	T:+ 65 6858 0722 F:+65 6885 0838 E: 中国: <a href="mailto:tschina@zebra.com">tschina@zebra.com</a> その他の地域： <a href="mailto:tsasiapacific@zebra.com">tsasiapacific@zebra.com</a>
<b>製品照会部門</b> 製品カタログおよび流通業者、販売業者についてのお問い合わせ。	T:+1 877 ASK ZEBRA (275 9327) E: <a href="mailto:inquiry4@zebra.com">inquiry4@zebra.com</a>	T:+44 (0) 1628 556037 F:+44 (0) 1628 556005 E: <a href="mailto:mseurope@zebra.com">mseurope@zebra.com</a>	E: 中国: <a href="mailto:GCmarketing@zebra.com">GCmarketing@zebra.com</a> その他の地域： <a href="mailto:APACChannelmarketing@zebra.com">APACChannelmarketing@zebra.com</a>
<b>カスタマ・サービス部門 (米国)</b> <b>国内販売部門 (英国)</b> プリンタ本体、パーツ、用紙、リボンに関するお問い合わせは、最寄りの販売代理店または弊社までご連絡ください。	T:+1 877 ASK ZEBRA (275 9327) E: <a href="mailto:clientcare@zebra.com">clientcare@zebra.com</a>	T:+44 (0) 1628 556032 F:+44 (0) 1628 556001 E: <a href="mailto:cseurope@zebra.com">cseurope@zebra.com</a>	T:+65 6858 0722 F:+65 6885 0836 E: 中国: <a href="mailto:order-csr@zebra.com">order-csr@zebra.com</a> その他の地域： <a href="mailto:csasiapacific@zebra.com">csasiapacific@zebra.com</a>

キー： T: 電話  
F: ファックス  
E: 電子メール

# プリンタのセットアップ

このセクションでは、プリンタのロードと設定を行う前に、完了する必要があるタスクと、考慮する必要がある事項について説明します。

## 目次

始める前に.....	14
電源コード仕様.....	15
プリンタを電源に接続する.....	16
有線データ通信インターフェイスを選択.....	17

## 始める前に

ワイヤレス・プリンタのセットアップまたは使用を始める前に、このチェックリストを確認し、問題を解決してください。

- **プリンタの開梱と点検** プリンタを開梱し、損傷がないか点検しましたか？  
プリンタを受け取ったら、ただちに梱包を解き、輸送中の損傷がないか点検してください。

- 梱包材はすべて保管しておきます。
- すべての外装表面を調べ、損傷がないことを確認します。
- 用紙アクセス用ドアを上げ、用紙セット部のコンポーネントに損傷がないかどうか点検します。

点検を行って、輸送中に発生した損傷が見つかった場合：

- ただちに運送会社に通知し、損害報告を提出します。
- 運送会社の点検に備えて、梱包材料はすべて保管しておきます。
- 最寄りの正規 Zebra 販売代理店に通知します。



**重要**・Zebra Technologies Corporation では、機器の配送中に発生した損傷に対しては責任を負わず、この損傷の修理を保証いたしません。

- **プリンタの設置**

- **PAX プリント・エンジン以外のプリンタ**：プリンタの設置に適した場所を選択しましたか？まだの場合には、[60 ページのプリンタの設置場所を選択](#)を参照してください。
- **PAX シリーズのプリント・エンジン**：プリント・エンジンのアプリケーションへの取り付けには、どのような要因があるか検討しましたか？プリント・エンジンはアプリケーションに取り付けられていますか？詳細については、[44 ページのプリント・エンジンの取り付け](#)を参照してください。

- **電源コードの接続**：プリンタ用の正しい電源コードを持っていますか？確かでない場合には、[16 ページのプリンタを電源に接続する](#)を参照してください。電源コードを取り付け、プリンタを電源に接続するには、[16 ページのプリンタを電源に接続する](#)を参照してください。

- **有線データ通信インターフェイスを選択** 有線データ通信インターフェイスで、プリンタをコンピュータまたはネットワークに接続していますか？プリンタの無線操作を設定するには、まず、有線接続を使用する必要があります。まだの場合には、[17 ページの有線データ通信インターフェイスを選択](#)を参照してください。

## 電源コード仕様

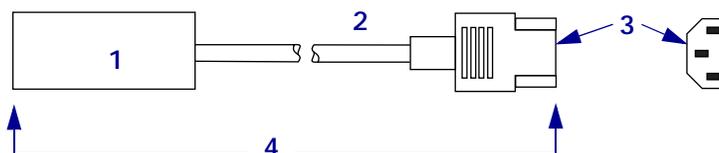


**注意**・人体と機器の安全を確保するため、設置する地域や国での使用を認可されている 3 芯の電源コードを必ず使用してください。このコードは、IEC 320 メス・コネクタを使用し、その地域に適した 3 芯のアース付きプラグ構成であることが必要です。

注文内容に応じて、プリンタに電源コードが付属する場合と付属しない場合があります。電源コードが付属していない場合や付属のコードがご使用の要件に適していない場合には、[図 2](#) と以下のガイドラインを参照してください。

- コードの全長が 3 m (9.8 フィート) 未満であること。
- コードの定格が 10 A、250 V 以上であること。
- 安全を確保し、電磁気の干渉を低減するために、シャーシにグランド (アース) が接続されていること。

図 2・電源コード仕様



1	使用する国に適した AC 電源プラグ。 <a href="#">図 3</a> に示す国際安全規格の認定マークのうち、少なくとも 1 つのマークが刻印されている必要があります。
2	使用する国で認定されているケーブル (3 芯 HAR ケーブルなど)
3	IEC 320 コネクタ。 <a href="#">図 3</a> に示す国際安全規格の認定マークのうち、少なくとも 1 つのマークが刻印されている必要があります。
4	長さ 3 m (9.8 フィート) 以下。定格 10 アンペア、AC 250 V。

図 3・国際安全規格の認証マーク



## プリンタを電源に接続する

プリンタの電源供給装置は、自動的に供給電圧を検出し、100 ~ 240 VAC、47 ~ 63 Hz の範囲で稼働します。

AC 電源コードの一端には、プリンタ背面の AC 電源コネクタに差し込む 3 ピンのメス・コネクタが付いている必要があります。プリンタに電源ケーブルが付属していない場合は、[15 ページの電源コード仕様](#)を参照してください。



---

**注意**・人体と機器の安全を確保するため、設置する地域や国での使用を認可されている 3 芯の電源コードを必ず使用してください。このコードは、IEC 320 メス・コネクタを使用し、その地域に適した 3 芯のアース付きプラグ構成であることが必要です。

---

**プリンタを電源に接続するには、以下の手順を実行します。**

1. プリンタの電源スイッチをオフ (O) にします。
2. 電源コードをプリンタ背面の AC 電源コネクタに差し込みます。
3. 電源コードのもう一方の端をプリンタ近くの電源コンセントに差し込みます。
4. プリンタをオン (I) にします。  
コントロール・パネルの LCD とライトが点灯し、プリンタが起動中であることを示しています。

## 有線データ通信インターフェイスを選択

ワイヤレス操作にプリンタを設定するには、まず、有線データ通信インターフェイスを使用してプリンタを接続する必要があります。表 4 には、有線データ通信インターフェイスに関する基本的な情報が記載されています。ご使用のプリンタでは使用できないインターフェイスがある場合があります。プリンタとコンピュータ（またはローカル・エリア・ネットワーク (LAN)）の両方でサポートされているインターフェイスを選択してください。

**注意**・データ通信ケーブルを接続する前に、プリンタの電源がオフ (O) になっていることを確認してください。電源オン (I) の状態でデータ通信ケーブルを接続すると、プリンタを損傷するおそれがあります。

表 4・有線データ通信インターフェイス

インターフェイス	特性
RS-232 シリアル	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホスト・コンピュータに合わせて、ボー・レート、データ・ビット数およびストップ・ビット数、パリティ、および XON/XOFF または DTR のコントロールを設定する必要があります。</li> <li>最大ケーブル長 = 15.24 m (50 フィート)</li> <li>ホスト・コンピュータに合わせて、プリンタのパラメータの変更が必要になる場合があります。</li> <li>標準のモデム・ケーブルを使用する場合、ヌル・モデム・アダプタを使用してプリンタに接続する必要があります。</li> </ul>
IEEE 1284 双方向 パラレル	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大ケーブル長 = 3 m (10 フィート)</li> <li>最大ケーブル長 = 1.83 m (6 フィート)</li> <li>ホスト・コンピュータに合わせて、プリンタのパラメータを変更する必要はありません。</li> </ul>
USB	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大ケーブル長 = 5 m (16.4 フィート)</li> <li>ホスト・コンピュータに合わせて、プリンタのパラメータを変更する必要はありません。</li> </ul>
内蔵有線イーサ ネット・プリン ト・サーバ	<ul style="list-style-type: none"> <li>LAN 上の任意のコンピュータからプリンタに印刷できます。</li> <li>プリンタの Web ページからプリンタと通信できます。</li> <li>コンピュータにイーサネット・ボードが搭載されている必要があります。</li> <li>プリンタは LAN を使用するように構成する必要があります。</li> </ul> <p> 注・設定手順については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワイヤレス・プリント・サーバ・ユーザー・ガイド』を参照してください。プリンタ付属の CD にマニュアルが収録されています。また、<a href="http://www.zebra.com/manuals">http://www.zebra.com/manuals</a> でこのマニュアルのコピーを入手できます。</p>

## データ・ケーブルとワイヤレス・ケーブル

用途に適したデータ・ケーブルや取り外し可能な無線カードがそれぞれ必要です。  
(ワイヤレス・プリント・サーバによっては一体型無線カードが付属していることがあります)。

**データ・ケーブル** イーサネット・ケーブルはシールドが不要ですが、他のデータ・ケーブルはすべて、完全にシールドされ、金属または金属で被覆されたコネクタ・シェルを備えている必要があります。シールドされていないデータ・ケーブルを使用すると、放射妨害波が増大し、規定の制限を超える恐れがあります。

ケーブルの電気ノイズのピックアップを最小限にするには：

- データ・ケーブルをできるだけ短くする。
- データ・ケーブルと電源コードを一緒にきつく束ねない。
- データ・ケーブルを電源ワイヤのコンジットに結び付けない。

**ワイヤレス・カード** サポートされるワイヤレス・カードについては、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワイヤレス・プリント・サーバ・ユーザー・ガイド』を参照してください。プリンタに付属のCDにマニュアルが収録されています。また、<http://www.zebra.com/manuals> から利用できます。

# ワイヤレス設定

このセクションは、ZebraNet ワイヤレス・プリント・サーバ操作の設定に使用しません。詳細については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワイヤレス・プリント・サーバ・ユーザー・ガイド』を参照してください。



**重要**・ワイヤレス無線カードでの通信用にプリンタを設定するには、まず、ワイヤレス・オプション・ボードをプリンタに設置する必要があります。

プリンタをワイヤレス用に設定するには、以下の方法があります。ただし、このガイドでは、最初のオプション（接続ウィザード）のみを説明します。

- **接続ウィザードの使用** - ZPL スクリプトを作成するウィザードです。このユーティリティの最後の画面で、コマンドをプリンタに直接送信するか、ZPL スクリプトをファイルに保存するか選択できます。保存した ZPL ファイルには、以下の用途があります。
  - 任意の接続方法（シリアル、パラレル、USB、または有線プリント・サーバ）で、ファイルをプリンタに送信できます。
  - ネットワーク設定を工場出荷時のデフォルトに戻した後、ファイルをプリンタに再送できます。
  - 同じネットワーク設定を使用する複数のプリンタに、ファイルを送信できます。
- **ZPL スクリプトの使用** - ユーザーが直接、ZPL スクリプトを作成します。^wx コマンドを使用して、セキュリティ・タイプの基本パラメータを設定します。コマンドは、任意の接続方法（シリアル、パラレル、USB、または有線プリント・サーバ）で送信できます。このオプションの詳細については、『Zebra Programming Guide for ZPL II, ZBI 2, Set-Get-Do, Mirror, and WML』を参照してください。
- **Set/Get/Do (SGD) コマンド** - これらのコマンドは、ユーザーがプリンタに送信します。まず、wlan.security で、ワイヤレス・セキュリティ・タイプを設定してください。選択するセキュリティ・タイプによっては、他の SGD コマンドで他のパラメータを指定する必要があります。これらのコマンドは、任意の接続方法（シリアル、パラレル、USB、または有線プリント・サーバ）で送信できます。このオプションの詳細については、『Zebra Programming Guide for ZPL II, ZBI 2, Set-Get-Do, Mirror, and WML』を参照してください。

## 接続ウィザードを使用して設定

プリンタのユーザー CD または <http://www.zebra.com/software> から、ZebraNet Bridge Enterprise ユーティリティを入手できます。プリンタを正しく使用できるように設定するには、ZebraNet Bridge Enterprise バージョン 1.2.5 以上が必要です。

接続ウィザードは、ZebraNet Bridge Enterprise に含まれています。このウィザードを使用すると、自動的に適切な ZPL スクリプトが生成されるので、プリンタのワイヤレス操作の設定が容易になります。ワイヤレス・プリント・サーバを初めてインストールする場合や、ネットワーク・オプションを工場出荷時のデフォルトに戻した場合は、このユーティリティを使用してください。



**注**・接続ウィザードでセットアップできるプリント・サーバは、一度につき 1 つだけです。複数のプリント・サーバ（有線、無線）を設定するには、プリント・サーバごとに 1 回ずつ、ウィザードを実行する必要があります。

接続ウィザードの使用手順は、次のとおりです。

1. ZebraNet Bridge Enterprise をコンピュータにインストールします（インストールしていない場合）。

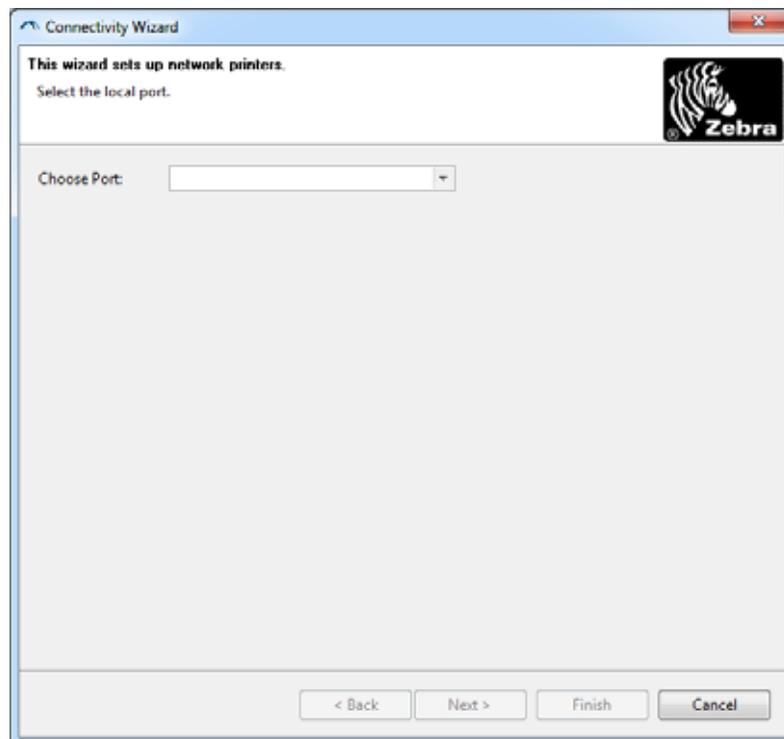
このプログラムは、プリンタ付属のユーザー CD から入手するか、<http://www.zebra.com/software> からダウンロードできます。

2. ZebraNet Bridge Enterprise プログラムを起動します。

シリアル番号の入力を促されたら、Cancel（キャンセル）をクリックします。接続ウィザードは、引き続き使用できます。

3. メニュー・バーから、Tools（ツール）> Connectivity Wizard（接続ウィザード）の順に選択します。

[Connectivity Wizard（接続ウィザード）] が開きます。

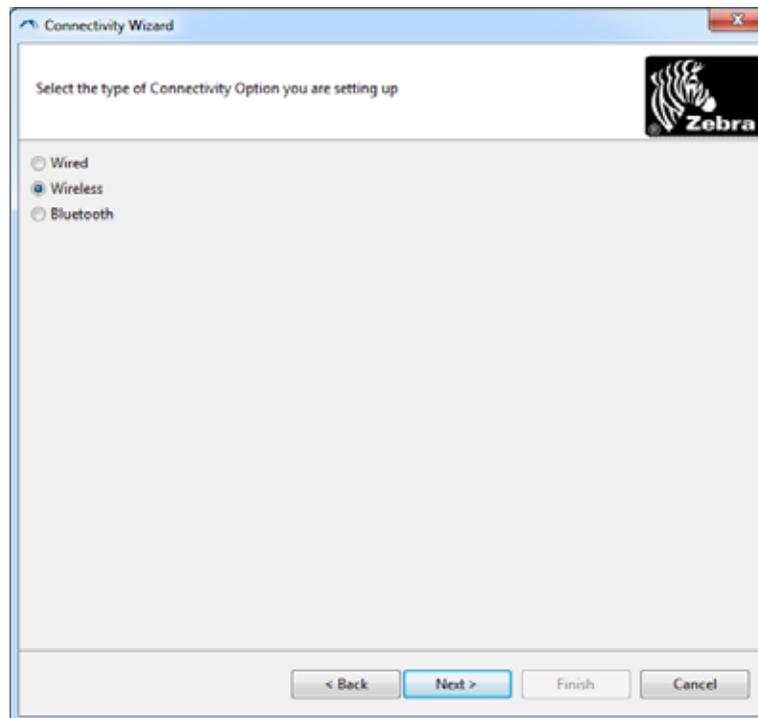


4. ポートの選択リストから、プリンタを接続するポートを選択します。
  - ファイルをプリンタに送信せずに保存する場合は、任意のポートを選択できます。
  - ファイルを選択する場合は、ファイルを保存場所を参照するよう促されます。
  - シリアル・ポートを選択した場合は、ポート選択リストの下にシリアル設定情報が表示されます。プリンタの設定に適合するようにシリアル通信設定を変更します(必要に応じて)。

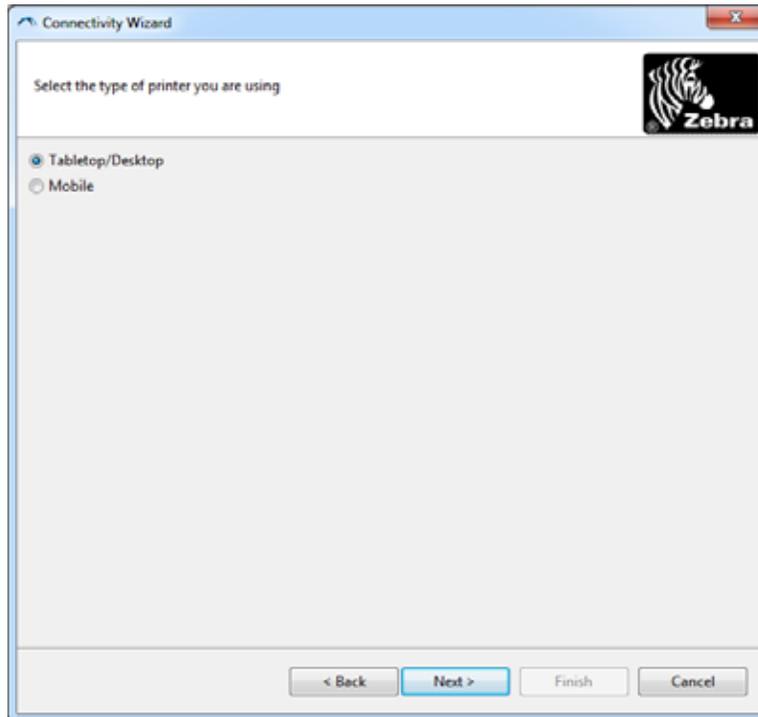


**注**・ポートが、他のデバイスで使用されていると、ドロップダウン・リストに表示されません。

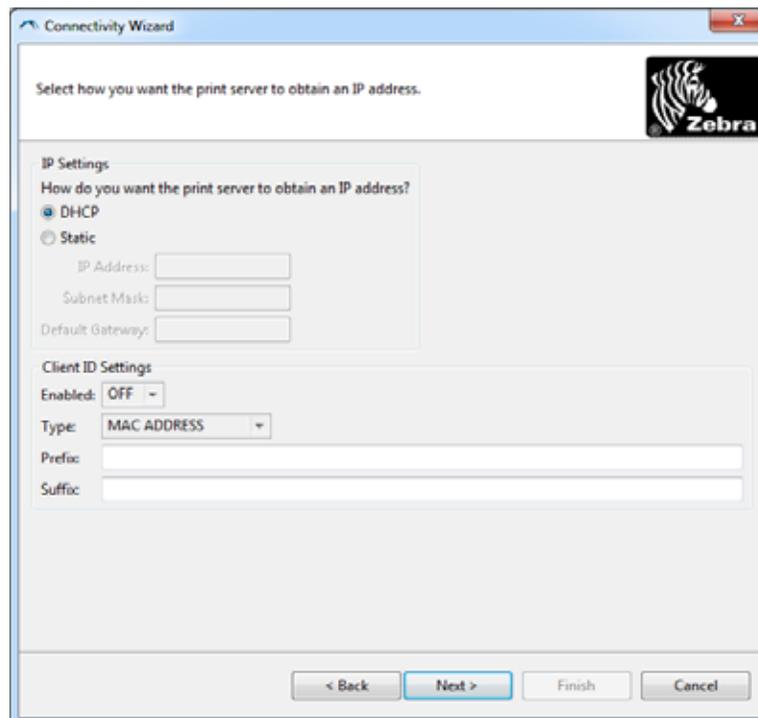
5. Next (次へ) をクリックします。  
 設定するプリント・サーバ・デバイスの選択を促されます。



6. Wireless (ワイヤレス) を選択して、Next (次へ) をクリックします。  
使用するプリンタのタイプを選択するように促されます。



7. 使用するプリンタのタイプを選択し、Next (次へ) をクリックします。  
ワイヤレス IP 情報の入力を促されます。

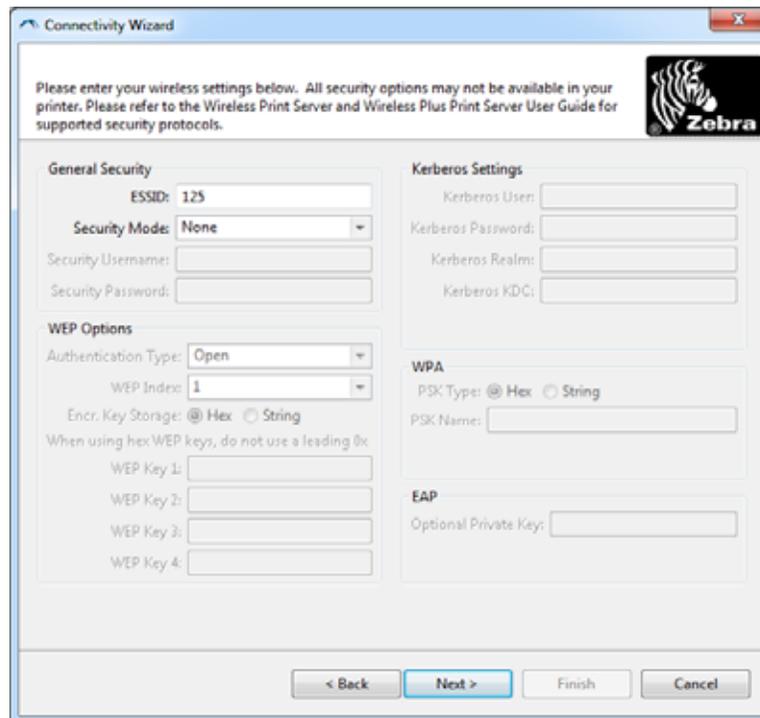


8. DHCP (動的) オプションまたは静的 IP オプションをオンにします。

使用するワイヤレス IP オプション	必要な手順
DHCP	<p>a. DHCP を選択し、Next (次へ) をクリックします。</p> <p>b. <a href="#">手順 9</a> に進みます。</p>
静的	<p>a. Static (静的) を選択します。 IP 設定フィールドが有効になります。</p> <p>b. ワイヤレス・プリント・サーバの IP アドレス、デフォルト・ゲートウェイ、およびサブネット・マスクを入力します。</p> <p>c. <a href="#">手順 9</a> に進みます。</p>

9. Next (次へ) をクリックします。

[Wireless Settings (ワイヤレス設定)] ウィンドウが開きます。



10. ESSID を入力します。

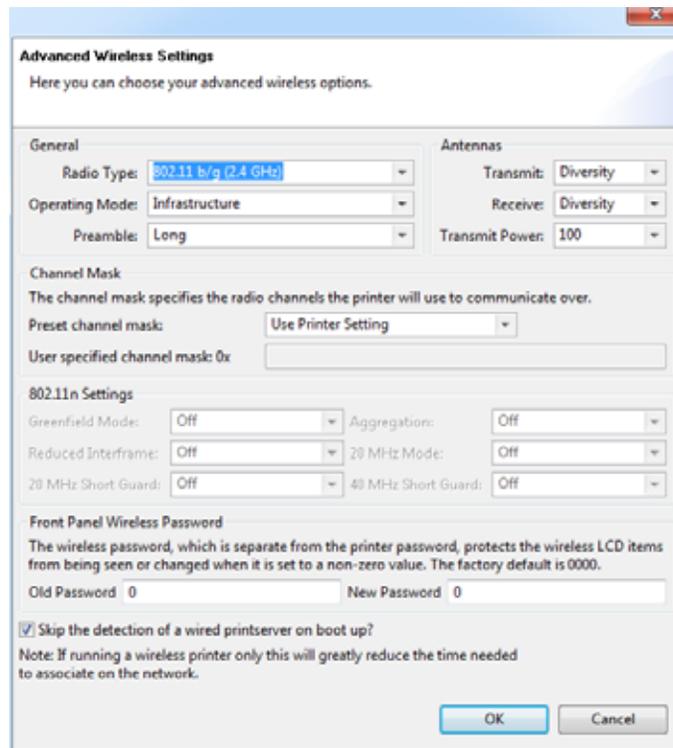


**重要** • ESSID とパス・フレーズを使用する場合は、これらの手順の前に、それらをアクセス・ポイントで設定しておく必要があります。

11. ドロップダウン・リストから、[Security Mode (セキュリティ・モード)] を選択します。

選択 ...	操作
なし	手順 12 に進みます。
WEP 40 ビット WEP 128 ビット	<p>a. ウィンドウ内の [WEP Options (WEP オプション)] セクションで、以下の値を入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 認証タイプ</li> <li>• WEP インデックス</li> <li>• 暗号キー・ストレージ</li> <li>• WEP キー</li> </ul> <p>b. Next (次へ) をクリックして、手順 12 に進みます。</p>
EAP-TLS EAP-TTLS EAP-FAST WPA-EAP-TLS	<p>必要に応じて、ウィンドウの [EAP (EAP)] セクションで、</p> <p>a. オプションの秘密キーを入力します。</p> <p>b. Next (次へ) をクリックして、手順 12 に進みます。</p>
PEAP LEAP WPA-EAP-TTLS WPA-PEAP WPA-LEAP	<p>ウィンドウの [General Security (セキュリティ全般)] セクションで、</p> <p>a. セキュリティ・ユーザー名とパスワードを入力します。</p> <p>b. Next (次へ) をクリックして、手順 12 に進みます。</p>
WPA-PSK	<p>ウィンドウの [WPA (WPA)] セクションで、</p> <p>a. PSK タイプを選択します。</p> <p>b. PSK 名を入力します。</p> <p>c. Next (次へ) をクリックして、手順 12 に進みます。</p>
WPA-EAP-FAST	<p>a. ウィンドウの [General Security (セキュリティ全般)] セクションで、セキュリティ・ユーザー名とパスワードを入力します。</p> <p>b. 必要に応じて、ウィンドウの [EAP (EAP)] セクションで、オプションの秘密キーを入力します。</p> <p>c. Next (次へ) をクリックして、手順 12 に進みます。</p>
KERBEROS	<p>a. ウィンドウ内の [Kerberos Settings (Kerberos 設定)] セクションで、以下の値を入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Kerberos ユーザー</li> <li>• Kerberos パスワード</li> <li>• Kerberos 領域</li> <li>• Kerberos KDC</li> </ul> <p>b. Next (次へ) をクリックして、手順 12 に進みます。</p> <p> c.KERBEROS は、内蔵ワイヤレス・プラス・プリント・サーバまたは無線カードではサポートされていません。</p>

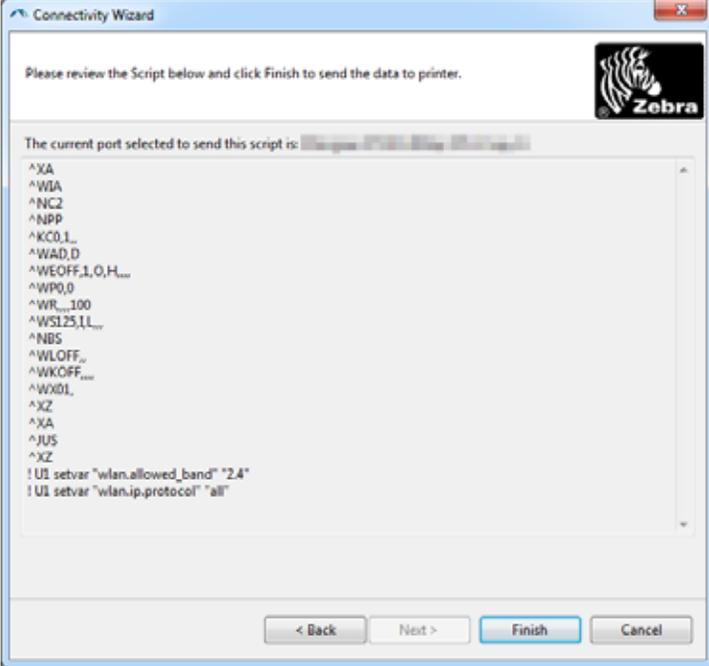
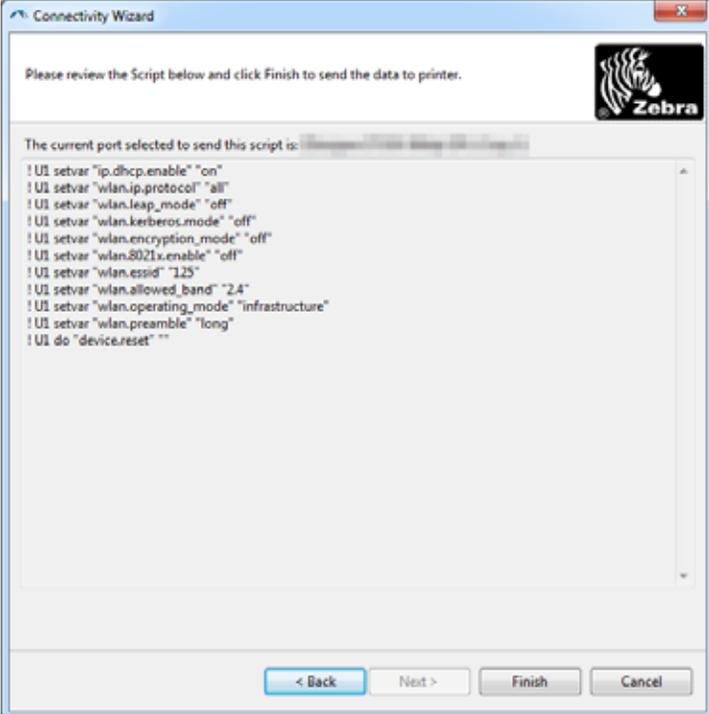
12. Wireless Settings (ワイヤレス設定) ウィンドウの Advanced Options (詳細オプション) をクリックします。  
 [Advanced Wireless Settings (詳細ワイヤレス設定)] ウィンドウが開きます。



13. [Advanced Wireless Settings (詳細ワイヤレス設定)] ウィンドウの設定を確認します。必要に応じて設定を変更し、続いて OK (実行) をクリックします。  
 [Wireless Settings (ワイヤレス設定)] ウィンドウに戻ります。

14. Next (次へ) をクリックします。

ワイヤレス・セットアップ・ウィザードでの選択に基づいて、適切な ZPL コマンドが生成され、確認のために表示されます。

<p>選択 ...</p> <p>テーブルトップ / デスクトップ</p>	<p>続いて、次のようなダイアログ・ボックスが表示されます。</p> 
<p>ポータブル</p>	

15. スクリプトをただちに送信するか、後で使用するために保存するか決定します。

スクリプトの処理	結果
<p>スクリプトを、この手順の始めに選択したポートからプリンタへ送信し、セットアップを完了します。</p>	<p>a. 選択したポートを介して、プリンタがコンピュータに接続していることを確認します。</p> <p> <b>注</b>・シリアル接続では、シリアル・ヌル・モデム・ケーブルを使用します。</p> <p>b. 電源が未投入の場合は、プリンタ電源をオン (I) にします。</p> <p>c. [Review and Send ZPL for Wireless (ワイヤレス用のZPLの確認と送信)] ウィンドウで、Finish (完了) をクリックします。</p> <p>ZPL スクリプトが、選択されたポートからプリンタへ送信されます。[Wireless Setup Wizard (ワイヤレス・セットアップ・ウィザード)] の画面が閉じます。</p> <p>d. プリンタの電源をオフ (O) にしてから、オン (I) に戻します。</p>
<p>後で使用するか、他のプリンタで使用するため、ZPL スクリプトをファイルに保存します。</p>	<p> <b>注</b>・ZPL スクリプト・ファイルを、同じ設定を使用する複数のプリンタに送信できます。または、工場出荷時のデフォルト値に戻されたネットワーク設定を持つプリンタにこのファイルを送信できます。このため、ワイヤレス・セットアップ・ウィザードを複数回使用する必要がなくなります。</p> <p>a. [Review and Send ZPL for Wireless (ワイヤレス用のZPLの確認と送信)] ウィンドウで、右クリックし、Copy (コピー) を選択します。</p> <p>b. テキスト・エディタ (ノートパッドなど) を開き、スクリプトを貼り付けます。</p> <p>c. スクリプトを保存します。</p> <p>d. 接続ウィザード内で、[Cancel (キャンセル)] をクリックし、この時点ではスクリプトを送信せずにウィザードを終了します。</p> <p>e. 電源が未投入の場合は、プリンタ電源をオン (I) にします。</p> <p>f. 選択した接続を介して、ZPL ファイルをプリンタに送信します。</p>

16. プリンタのコントロール・パネルでワイヤレス・ステータスを確認し、ワイヤレス接続向けにプリンタが設定されていることを確認します。LCD 表示のテキストまたは記号 (表 5 と表 6 を参照) があるプリンタ。HC100 プリンタには LCD はないため、ワイヤレス・ステータスはコントロール・パネル・ランプで示されます (表 7 参照)。

**LCD リンク・ステータスとワイヤレス・シグナル・インジケータ**

このセクションは、HC100 プリンタ以外のプリンタとプリント・エンジンに該当します。

- リンク・ステータス・インジケータ (表 5)  
 ワイヤレス・ステータス・インジケータは LCD の左下において、プリンタのネットワーク状況がリアルタイムで表示されます。

**表 5・リンク・ステータス・インジケータ**

ステータス・インジケータ	意味
文字のサイクリング .oO	ワイヤレス無線カードは WLAN に関連付けられています。
下線 —	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ワイヤレス無線カードが WLAN に関連付けられていません。プリンタのワイヤレス設定が WLAN のワイヤレス設定と適合することを確認します。</li> <li>• ワイヤレス無線カードのファームウェアの更新が必要かもしれません。</li> </ul>
空白	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プリンタが、有線プリント・サーバをチェックしています。</li> <li>• プリンタが、有線プリント・サーバを実行しています。</li> <li>• ワイヤレス・プリント・サーバ・ボードが設置されていないか、正しく設置されていません。</li> </ul>

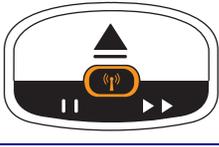
- ワイヤレス・シグナル・インジケータ (表 6)  
 LCD 上でワイヤレス・シグナル・インジケータをスクロールするには、プリンタ・モデルに応じて、右向きの楕円ボタン、プラス (+) ボタンまたは上方向ボタンを押します。ご使用のプリンタのコントロール・パネル・ボタンについては、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

表 6・ワイヤレス・シグナル・インジケータ

ワイヤレス・シグナル・インジケータ	説明
シグナル_キョウト および シグナル_セイト	これらのインジケータがパーセントを表示する場合は、ワイヤレス無線カードがネットワークと通信しています。パーセントが高いほど、プリンタとネットワーク間の接続は良好です。 プリンタが信号強度を表示しても、コンピュータからプリンタに通信できない場合は、プリンタを他の位置に移動して、信号の強度や品質の改善を図ってください。プリンタがアクセスポイントに関連付けられているが、認証されていない可能性もあります。
ノイズ_レベル	この数字は、ワイヤレス・シグナルへの電氣的干渉を示します。プリンタがネットワークと通信できず、ノイズ・レベルが高い場合は、プリンタを干渉のない場所に移動してください。

HC100 ワイヤレス・ステータス・インジケータ・ランプ

表 7・HC100 ワイヤレス・ステータス・インジケータ・ランプ

ワイヤレス・ステータス・インジケータ	意味
緑色点灯 	プリンタはワイヤレス・ネットワークに接続されています。信号強度は良好です。
緑色点滅 	プリンタはワイヤレス・ネットワークに接続されていません。信号強度は良好です。
オレンジ色点灯 	プリンタはワイヤレス・ネットワークに接続されています。信号強度は弱いです。
オレンジ色点滅 	プリンタはワイヤレス・ネットワークに接続されていません。信号強度は弱いです。

**30** | **ワイヤレス設定**  
接続ウィザードを使用して設定



メモ • \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

# 105SL と 105SLPlus

このセクションでは、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

## 目次

プリンタの設置場所を選択 .....	32
105SL および 105SLPlus 一般的な仕様 .....	33
105SL および 105SLPlus 準拠情報 .....	34

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 設置面の選択

プリンタおよび必要に応じてその他の機器（コンピュータなど）を設置するのに十分な広さと強度を備えた、安定した水平な面を選択します。たとえば、テーブル、カウンター、机、カートなどを選択できます。プリンタの重量と寸法については、[33 ページの 105SL および 105SLPlus 一般的な仕様](#)を参照してください。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、[33 ページの 105SL および 105SLPlus 一般的な仕様](#)を参照してください。

表 5 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 5 •

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40°C 41 ~ 104°F	20 ~ 85% (結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40°C 32 ~ 104°F	20 ~ 85% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意** • プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース（コンピュータなど）から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

### 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

## 105SL および 105SLPlus 一般的な仕様

### 物理仕様

寸法	105SL		105SLPlus	
	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準
高さ	394 mm	15.5 インチ	394 mm	15.5 インチ
幅	259 mm	10.2 インチ	262 mm	10.31 インチ
奥行き	480 mm	18.9 インチ	517.5 mm	20.38 インチ
オプションを 含まない重量	25 kg	55 ポンド	22.7 kg	50 ポンド

### 電気仕様

電源	105SL	105SLPlus
一般	100 ~ 240 VAC、 47 ~ 63 Hz	100 ~ 240 VAC、 47 ~ 63 Hz
電力使用量 最低速度で PAUSE テスト 印刷時の消費電力	180 W	121 W
プリンタ・アイドル時の 消費電力	19 W	20 W
ヒューズ	なし	なし

### 操作および保管の環境条件

環境		温度	相対湿度
操作	熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
	ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	
保管	熱転写または感熱	-40 ~ 60° C -40 ~ 140° F	5 ~ 85% (結露なし)

## 105SL および 105SLPlus 準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

### FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの限度制限を遵守していることが、テストにより判明しています。これらの制限は、居住地域のインストールで発生する有害な干渉を適切に防ぐことを目的としています。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合（機器をオン / オフしてみるとわかります）、ユーザは次の方法で障害の解消を試みることをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変えます。
- 機器と受信機の距離を開けます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- デイラー、または経験の豊富な無線 / テレビ技師に相談し、援助を求めます。

### FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠しています。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

### カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. (このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。)

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

가 (B )

가

해당 무선설비기기는 운용 중 전파혼신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

本機器は家庭用 (クラス B) であり、電磁気準拠登録を取得済みです。したがって、居住環境のみならず、他の領域でも使用することができます。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波数デバイスの管理規定に従い、企業、事業体、またはユーザーは、NCC の許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の改変は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します（最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル）。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

### Laird Technologies — WRR2400-RPSMA モデル

- ゲイン = 2.45GHz で 1.3dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

# 5

## HC100

このセクションでは、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

### 目次

プリンタの設置場所を選択 .....	38
HC100 一般的な仕様 .....	39
HC100 準拠情報 .....	40

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 設置面の選択

プリンタおよび必要に応じてその他の機器（コンピュータなど）を設置するのに十分な広さと強度を備えた、安定した水平な面を選択します。たとえば、テーブル、カウンター、机、カートなどを選択できます。プリンタの重量と寸法については、[39 ページの HC100 一般的な仕様](#)を参照してください。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、[39 ページの HC100 一般的な仕様](#)を参照してください。

表 6 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 6 •

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意** • プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース（コンピュータなど）から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

### 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

## HC100 一般的な仕様

### 物理仕様

寸法	メートル法	米国標準
高さ	178 mm	7.0 インチ
幅	127 mm	5.0 インチ
奥行き	242 mm	9.5 インチ
クリアランス - メディア・カートリッジを取り付けるためにプリンタ上部に必要なスペース	153 mm	6 インチ
オプションを含まない重量	1.4 kg	3.1 ポンド

### 電気仕様

電源	
一般	100 ~ 240 VAC、50 ~ 60 Hz 外部電源
プリンタ・アイドル時	5W

### 操作および保管の環境条件

環境	メートル法	米国標準	相対湿度
動作温度	5 ~ 40°C	41 ~ 104°F	20 ~ 85% (結露なし)
保管温度	-40° ~ 60° C	-40 ~ 140° F	5 ~ 85% (結露なし)

## HC100 準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

### FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの限度制限を遵守していることが、テストにより判明しています。これらの制限は、居住地域のインストールで発生する有害な干渉を適切に防ぐことを目的としています。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合（機器をオン / オフしてみるとわかります）、ユーザは次の方法で障害の解消を試みることをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変えます。
- 機器と受信機の距離を開けます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- デイラー、または経験の豊富な無線 / テレビ技師に相談し、援助を求めます。

### FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠していません。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

### カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. (このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。)

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

가 (B) 가 ,

해당 무선설비기기는 운용 중 전파혼신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

本機器は家庭用(クラス B)であり、電磁気準拠登録を取得済みです。したがって、居住環境のみならず、他の領域でも使用することができます。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波数デバイスの管理規定に従い、企業、事業体、またはユーザーは、NCC の許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の改変は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します（最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル）。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

### アンテナ係数 — モデル ANT-2.4-CW-RH-RPS

- ゲイン = 2.4GHz で -9.12dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 10 mW

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 10 mW

# PAX4 シリーズ

このセクションでは、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

## 目次

プリント・エンジンの取り付け.....	44
110PAX4 および R110PAX4 一般的な仕様 .....	47
170PAX4 一般的な仕様 .....	48
PAX4 準拠情報 .....	49

## プリント・エンジンの取り付け

このセクションでは、アプリケーションへのプリント・エンジンの取り付けに関する基本情報を説明します。プリント・エンジンを異なる角度から見た図を掲載し、寸法およびクリアランス要件を示します。

### 要件

**安定性** プリント・エンジンの取り付け時には、アセンブリ全体が物理的に安定するようにします。プリント・エンジンにリボンや用紙をセットしたとき、装置が物理的に不安定にならないようにしなければなりません。

**換気と温度** プリント・エンジンの取り付け筐体に換気を設けて、放熱を行い、プリント・エンジンを継続的に正常に稼働できるようにします。プリント・エンジンの周囲空気温度は、以下の範囲を超えないようにしてください。

- 温度 :0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)
- 相対湿度 :20 ~ 95% (結露なし)

**電源要件** 取り付け時に、プリント・エンジンの現在の定格値を考慮してください。プリント・エンジンと筐体装置に電源を投入したとき、過負荷状態が発生しないようにする必要があります。

**アース要件** プリント・エンジンのアース処理を行い、安全性を維持します。AC 電源供給装置には特に注意を払い、AC 電源コネクタを使ってアース処理が行われるようにします。

**ケーブルとコネクタのクリアランス** プリント・エンジンの後方に十分なスペースを確保して、電子コネクタや次のようなケーブルの配線が行えるようにします。IEC 電源コード、シリアル/パラレル・ホスト通信ケーブル、オプションのホスト通信ケーブル(イーサネット)、およびディスクリット信号(アプリケーション)インタフェース・ケーブル。

**電源コード要件** プリント・エンジンの IEC 電源コードは張力緩和設計になっていません。アプリケーションの動作特性によって電源コードに対する振動や張力が予想される場合、プリント・エンジンから電源コードが外れてしまわないように、適切なクランプ処理を行う必要があります。

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 安定性

プリント・エンジンの取り付け時には、アセンブリ全体が物理的に安定するようにします。プリント・エンジンにリボンや用紙をセットしたとき、装置が物理的に不安定にならないようにしなければなりません。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、[47 ページの 110PAX4 および R110PAX4 一般的な仕様](#) または [48 ページの 170PAX4 一般的な仕様](#) を参照してください。

表 7 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 7・動作時の温度および湿度

モード	温度	相対湿度
Thermal Transfer	41° to 104° F 5° to 40° C	20 to 95% non-condensing.
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	20 ~ 95% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意**・プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース(コンピュータなど)から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

## 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

**電源要件** 取り付け時に、プリント・エンジンの現在の定格値を考慮してください。プリンタ・エンジンと筐体装置に電源を投入したとき、過負荷状態が発生しないようにする必要があります。

**アース要件** プrint・エンジンのアース処理を行い、安全性を維持します。AC 電源供給装置には特に注意を払い、AC 電源コネクタを使ってアース処理が行われるようにします。

**ケーブルとコネクタのクリアランス** プrint・エンジンの後方に十分なスペースを確保して、電子コネクタや次のようなケーブルの配線が行えるようにします。IEC 電源コード、シリアル/パラレル・ホスト通信ケーブル、オプションのホスト通信ケーブル（イーサネット）、およびディスクリット信号（アプリケーション）インタフェイス・ケーブル。

**電源コード要件** プrint・エンジンの IEC 電源コードは張力緩和設計になっていません。アプリケーションの動作特性によって電源コードに対する振動や張力が予想される場合、Print・エンジンから電源コードが外れてしまわないように、適切なクランプ処理を行う必要があります。

## 110PAX4 および R110PAX4 一般的な仕様

### 物理

寸法	110PAX4/R110PAX4	
	メートル法	米国標準
高さ	300 mm	11.8 インチ
幅	245 mm	9.6 インチ
奥行き	417 mm	16.4 インチ
重さ	16.3 kg	36 ポンド

### 電気仕様

電源	
一般	100 ~ 240 VAC、 47 ~ 63 Hz
消費電力 アイドル時 印字	19 W 最大 375 W
ヒューズ	プリンタに提供されている、5 アンペア、250 VAC、5 × 20 mm IEC 形式

### 環境条件

環境		温度	相対湿度
操作	熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 95% (結露なし)
	ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	
保管		-40 ~ 71° C -40 ~ 160° F	5 ~ 95% (結露なし)

## 170PAX4 一般的な仕様

### 物理

寸法	170PAX4	
	メートル法	米国標準
高さ	300 mm	11.8 インチ
幅	245 mm	9.6 インチ
奥行き	465 mm	18.3 インチ
重さ	16.1 kg	35.5 ポンド

### 電気仕様

電源	
一般	100 ~ 240 VAC、 47 ~ 63 Hz
消費電力 アイドル時 印字	19 W 最大 375 W
ヒューズ	プリンタに提供されている、5 アンペア、250 VAC、5 × 20 mm IEC 形式

### 環境条件

環境	温度	相対湿度
操作	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	20 ~ 95% (結露なし)
保管	-40 ~ 71° C -40 ~ 160° F	5 ~ 95% (結露なし)

## PAX4 準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

## FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス A デジタルデバイスの制限を遵守していることが、テストにより証明されています。これらの制限は、機器を商業的環境内で操作した場合に、有害な干渉に対して妥当な保護を提供する目的で、設定されているものです。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それらを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。この機器を居住環境で使用すると、有害な干渉が発生することがあります。この場合、ユーザーは、自費で障害を解消する必要があります。

## FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠しています。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

## カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

この Class A デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

이 기기는 업무용(A급) 전자파 적합 기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시길 바라며, 가정 외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로

해당 무선설비 기기는 운용 중 전파출신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다

この機器は業務用(クラス A)として EMC 登録を受けているため、販売者および購入者はこの点に注意するよう求められています。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波数デバイスの管理規定に従い、企業、事業者、またはユーザーは、NCC の許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の改変は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します（最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル）。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

### Laird Technologies — WRR2400-RPSMA モデル

- ゲイン = 2.45GHz で 1.3dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)



メモ • \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

# 7

## S4M

このセクションでは、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

### 目次

プリンタの設置場所を選択 .....	54
S4M 一般的な仕様 .....	55
S4M 準拠情報 .....	56

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 設置面の選択

プリンタおよび必要に応じてその他の機器（コンピュータなど）を設置するのに十分な広さと強度を備えた、安定した水平な面を選択します。たとえば、テーブル、カウンター、机、カートなどを選択できます。プリンタの重量と寸法については、[55 ページの S4M 一般的な仕様](#)を参照してください。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、[55 ページの S4M 一般的な仕様](#)を参照してください。

表 8 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 8 •

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意** • プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース（コンピュータなど）から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

### 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

## S4M 一般的な仕様

### 物理仕様

寸法	メートル法	米国標準
高さ	295 mm	11.6 インチ
幅	272 mm	10.7 インチ
奥行き	477 mm	18.8 インチ
オプションを含まない重量	12.4 kg	27.2 ポンド

### 電気仕様

電源	
一般	100 ~ 240 VAC, 47 ~ 63 Hz 5 アンペア (ヒューズ)
プリンタ・アイドル時	8.5W

### 操作および保管の環境条件

環境		温度	相対湿度
操作	熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
	ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	
保管	熱転写または感熱	-40 ~ 60° C -40 ~ 140° F	5 ~ 85% (結露なし)

## S4M 準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

### FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの限度制限を遵守していることが、テストにより判明しています。これらの制限は、居住地域のインストールで発生する有害な干渉を適切に防ぐことを目的としています。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合（機器をオン / オフしてみるとわかります）、ユーザは次の方法で障害の解消を試みることをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変えます。
- 機器と受信機の距離を開けます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- デイラー、または経験の豊富な無線 / テレビ技師に相談し、援助を求めます。

### FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠していません。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

### カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. (このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。)

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

가 (B )

가

해당 무선설비기기는 운용 중 전파혼신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

本機器は家庭用 (クラス B) であり、電磁気準拠登録を取得済みです。したがって、居住環境のみならず、他の領域でも使用することができます。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波数デバイスの管理規定に従い、企業、事業体、またはユーザーは、NCC の許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の改変は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します（最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル）。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

### Laird Technologies — WRR2400-RPSMA モデル

- ゲイン = 2.45GHz で 1.3dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

# Xi シリーズおよび RXi シリーズ

このセクションでは、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

## 目次

プリンタの設置場所を選択 .....	60
Xi4 および R110Xi4 一般的な仕様 .....	61
Xi シリーズおよび RXi シリーズ 準拠情報 .....	62

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 設置面の選択

プリンタおよび必要に応じてその他の機器（コンピュータなど）を設置するのに十分な広さと強度を備えた、安定した水平な面を選択します。たとえば、テーブル、カウンター、机、カートなどを選択できます。プリンタの重量と寸法については、[61 ページの Xi4 および R110Xi4 一般的な仕様](#)を参照してください。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、[61 ページの Xi4 および R110Xi4 一般的な仕様](#)を参照してください。

表 9 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 9 •

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意** • プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース（コンピュータなど）から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

### 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

## Xi4 および R110Xi4 一般的な仕様

### 物理仕様

寸法	110Xi4/R110Xi4		140Xi4		170Xi4		220Xi4	
	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準
高さ	393.7 mm	15.5 インチ	393.7 mm	15.5 インチ	393.7 mm	15.5 インチ	393.7 mm	15.5 インチ
幅	261.9 mm	10.31 インチ	287.3 mm	11.31 インチ	338.1 mm	13.31 インチ	401.6 mm	15.81 インチ
奥行き	517.5 mm	20.38 インチ	517.5 mm	20.38 インチ	517.5 mm	20.38 インチ	517.5 mm	20.38 インチ
オプション を含まない 重量	22.7 kg	50 ポンド	25 kg	55 ポンド	30.5 kg	67 ポンド	32.7 kg	72 ポンド

### 電気仕様

電源	110Xi4/R110Xi4	140Xi4	170Xi4	220Xi4
一般	100 ~ 240 VAC、 47 ~ 63 Hz			
最低速度で PAUSE テスト を印刷時の消費電力	121 W	180 W	220 W	269 W
プリンタ・アイドル時	20 W	20 W	20 W	20 W

### 操作および保管の環境条件

環境	モード	温度	相対湿度
操作	熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
	ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	
保管	熱転写または感熱	-40 ~ 60° C -40 ~ 140° F	5 ~ 85% (結露なし)

## Xi シリーズおよび RXi シリーズ 準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

### FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの限度制限を遵守していることが、テストにより判明しています。これらの制限は、居住地域のインストールで発生する有害な干渉を適切に防ぐことを目的としています。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合（機器をオン / オフしてみるとわかります）、ユーザは次の方法で障害の解消を試みることをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変えます。
- 機器と受信機の距離を開けます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- デイラー、または経験の豊富な無線 / テレビ技師に相談し、援助を求めます。

### FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠していません。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

### カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. (このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。)

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

가 (B )

가

해당 무선설비기기는 운용 중 전파혼신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

本機器は家庭用(クラス B)であり、電磁気準拠登録を取得済みです。したがって、居住環境のみならず、他の領域でも使用することができます。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波数デバイスの管理規定に従い、企業、事業体、またはユーザーは、NCC の許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の変更は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します（最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル）。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

### Laird Technologies — WRR2400-RPSMA モデル

- ゲイン = 2.45GHz で 1.3dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

# Z シリーズおよび RZ シリーズ

このセクションでは、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

## 目次

プリンタの設置場所を選択 .....	66
Z シリーズ RZ シリーズ 一般的な仕様 .....	67
Z シリーズおよび RZ シリーズ 準拠情報 .....	68

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 設置面の選択

プリンタおよび必要に応じてその他の機器（コンピュータなど）を設置するのに十分な広さと強度を備えた、安定した水平な面を選択します。たとえば、テーブル、カウンター、机、カートなどを選択できます。プリンタの重量と寸法については、[67 ページの Z シリーズ RZ シリーズ 一般的な仕様](#)を参照してください。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、[67 ページの Z シリーズ RZ シリーズ 一般的な仕様](#)を参照してください。

表 10 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 10 •

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意** • プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース（コンピュータなど）から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

### 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

## Z シリーズ RZ シリーズ 一般的な仕様

### 物理仕様

寸法	ZM400/RZ400		ZM600/RZ600	
	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準
高さ	338 mm	13.3 インチ	338 mm	13.3 インチ
幅	278 mm	10.9 インチ	341 mm	13.4 インチ
奥行き	475 mm	18.7 インチ	475 mm	18.7 インチ
重量 (オプションを含まない)	15 kg	32.4 ポンド	16 kg	34.7 ポンド

### 電気仕様

電源	ZM400/RZ400	ZM600/RZ600
電気	100 ~ 240 VAC、 47 ~ 63 Hz 5 アンペア (ヒューズ)	100 ~ 240 VAC、 47 ~ 63 Hz 5 アンペア (ヒューズ)
プリンタ・アイドル時	15W	15W

### 操作および保管の環境条件

環境		ZM400/RZ400 および ZM600/RZ600	
		メートル法	米国標準
温度	動作	5 ~ 40°C	41 ~ 104°F
	保管	-40° ~ 60° C	-40 ~ 140° F
相対湿度	動作	20 ~ 85% (結露なし)	
	保管	5 ~ 85% (結露なし)	

環境		温度	相対湿度
操作	熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
	ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	
保管	熱転写または感熱	-40 ~ 60° C -40 ~ 140° F	5 ~ 85% (結露なし)

## Z シリーズおよび RZ シリーズ 準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

### FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの限度制限を遵守していることが、テストにより判明しています。これらの制限は、居住地域のインストールで発生する有害な干渉を適切に防ぐことを目的としています。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合（機器をオン / オフしてみるとわかります）、ユーザは次の方法で障害の解消を試みることをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変えます。
- 機器と受信機の距離を開けます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- デイラー、または経験の豊富な無線 / テレビ技師に相談し、援助を求めます。

### FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠していません。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

### カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. (このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。)

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

가 (B) 가

해당 무선설비기기는 운용 중 전파혼신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

本機器は家庭用 (クラス B) であり、電磁気準拠登録を取得済みです。したがって、居住環境のみならず、他の領域でも使用することができます。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波数デバイスの管理規定に従い、企業、事業体、またはユーザーは、NCC の許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の改変は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します（最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル）。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

### Laird Technologies — WRR2400-RPSMA モデル

- ゲイン = 2.45GHz で 1.3dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

## ZE500 シリーズ

このセクションでは、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

### 目次

プリント・エンジンの取り付け.....	72
ZE500 一般的な仕様 .....	75
ZE500 準拠情報 .....	76

## プリント・エンジンの取り付け

このセクションでは、アプリケーションへのプリント・エンジンの取り付けに関する基本情報を説明します。プリント・エンジンを異なる角度から見た図を掲載し、寸法およびクリアランス要件を示します。

### 要件

**安定性** プrint・エンジンの取り付け時には、アセンブリ全体が物理的に安定するようにします。プリント・エンジンにリボンや用紙をセットしたとき、装置が物理的に不安定にならないようにしなければなりません。

**換気と温度** プrint・エンジンの取り付け筐体に換気を設けて、放熱を行い、プリント・エンジンを継続的に正常に稼働できるようにします。プリント・エンジンの周囲空気温度は、以下の範囲を超えないようにしてください。

- 温度 :0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)
- 相対湿度 :20 ~ 85% (結露なし)

**電源要件** 取り付け時に、プリント・エンジンの現在の定格値を考慮してください。プリント・エンジンと筐体装置に電源を投入したとき、過負荷状態が発生しないようにする必要があります。

**アース要件** プrint・エンジンのアース処理を行い、安全性を維持します。AC 電源供給装置には特に注意を払い、AC 電源コネクタを使ってアース処理が行われるようにします。

**ケーブルとコネクタのクリアランス** プrint・エンジンの後方に十分なスペースを確保して、電子コネクタや次のようなケーブルの配線が行えるようにします。IEC 電源コード、シリアル/パラレル・ホスト通信ケーブル、オプションのホスト通信ケーブル(イーサネット)、およびディスクリット信号(アプリケーション)インタフェース・ケーブル。

**電源コード要件** プrint・エンジンの IEC 電源コードは張力緩和設計になっていません。アプリケーションの動作特性によって電源コードに対する振動や張力が予想される場合、プリント・エンジンから電源コードが外れてしまわないように、適切なクランプ処理を行う必要があります。

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 安定性

プリント・エンジンの取り付け時には、アセンブリ全体が物理的に安定するようにします。プリント・エンジンにリボンや用紙をセットしたとき、装置が物理的に不安定にならないようにしなければなりません。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、75 ページの *ZE500 一般的な仕様* を参照してください。

表 11 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 11・動作時の温度および湿度

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40° C (41 ~ 104° F)	20 ~ 85% (結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C (32 ~ 104° F)	20 ~ 85% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意**・プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース(コンピュータなど)から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

## 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

**電源要件** 取り付け時に、プリント・エンジンの現在の定格値を考慮してください。プリンタ・エンジンと筐体装置に電源を投入したとき、過負荷状態が発生しないようにする必要があります。

**アース要件** プrint・エンジンのアース処理を行い、安全性を維持します。AC 電源供給装置には特に注意を払い、AC 電源コネクタを使ってアース処理が行われるようにします。

**ケーブルとコネクタのクリアランス** プrint・エンジンの後方に十分なスペースを確保して、電子コネクタや次のようなケーブルの配線が行えるようにします。IEC 電源コード、シリアル/パラレル・ホスト通信ケーブル、オプションのホスト通信ケーブル（イーサネット）、およびディスクリット信号（アプリケーション）インタフェイス・ケーブル。

**電源コード要件** プrint・エンジンの IEC 電源コードは張力緩和設計になっていません。アプリケーションの動作特性によって電源コードに対する振動や張力が予想される場合、Print・エンジンから電源コードが外れてしまわないように、適切なクランプ処理を行う必要があります。

## ZE500 一般的な仕様

## 物理

寸法	ZE500-4		ZE500-6	
	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準
高さ	300 mm	11.8 インチ	300 mm	11.8 インチ
幅	245 mm	9.6 インチ	245 mm	9.6 インチ
奥行き	380 mm	14.95 インチ	438 mm	17.23 インチ
重さ	15.4 kg	34 ポンド	17.3 kg	38 ポンド

## 電気仕様

電源	
一般	100 ~ 240 VAC, 47 ~ 63 Hz
消費電力 アイドル時 印字	20 W 最大 375 W
ヒューズ	プリンタに提供されている、5 アンペア、250 VAC、5 × 20 mm IEC 形式

## 環境条件

環境		温度	相対湿度
操作	熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
	ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	
保管		-40 ~ 71° C -40 ~ 160° F	5 ~ 95% (結露なし)

## ZE500 準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

### FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス A デジタルデバイスの制限を遵守していることが、テストにより証明されています。これらの制限は、機器を商業的環境内で操作した場合に、有害な干渉に対して妥当な保護を提供する目的で、設定されているものです。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それらを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。この機器を居住環境で使用すると、有害な干渉が発生することがあります。この場合、ユーザーは、自費で障害を解消する必要があります。

### FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠しています。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

### カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

この Class A デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

이 기기는 업무용(A급) 전자파 적합 기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시길 바라며, 가정 외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로

해당 무선설비 기기는 운용 중 전파출신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다

この機器は業務用(クラス A)として EMC 登録を受けているため、販売者および購入者はこの点に注意するよう求められています。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波数デバイスの管理規定に従い、企業、事業者、またはユーザーは、NCC の許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の変更は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します（最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル）。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

### Laird Technologies — WRR2400-RPSMA モデル

- ゲイン = 2.45GHz で 1.3dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 10 mW (ZebraNet b/g プリント・サーバ)

# ZT200 シリーズ

この項では、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

## 目次

プリンタの設置場所を選択 .....	80
ZT210、ZT220 および ZT230 一般的な仕様 .....	81
ZT210、ZT220 および ZT230 準拠情報 .....	82

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 設置面の選択

プリンタおよび必要に応じてその他の機器（コンピュータなど）を設置するのに十分な広さと強度を備えた、安定した水平な面を選択します。たとえば、テーブル、カウンター、机、カートなどを選択できます。プリンタの重量と寸法については、[81 ページの ZT210、ZT220 および ZT230 一般的な仕様](#)を参照してください。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、[81 ページの ZT210、ZT220 および ZT230 一般的な仕様](#)を参照してください。

表 12 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 12 •

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意** • プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース（コンピュータなど）から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

### 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

## ZT210、ZT220 および ZT230 一般的な仕様

### 物理仕様

寸法	ZT210		ZT220		ZT230	
	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準
高さ	28 cm	11 インチ	28 cm	11 インチ	28 cm	11 インチ
幅	24 cm	9.5 インチ	24 cm	9.5 インチ	24 cm	9.5 インチ
奥行き	43 cm	17 インチ	43 cm	17 インチ	43 cm	17 インチ
重さ	9 kg	20 ポンド	7.75 kg	17 ポンド	9 kg	20 ポンド

### 電気仕様

#### 電源

一般	100 ~ 240 VAC, 47 ~ 63 Hz 5 アンペア (ヒューズ)
プリンタ・アイドル時	6W

### 操作および保管の環境条件

環境		温度	相対湿度
操作	熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
	ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	
保管	熱転写または 感熱	-40 ~ 60° C -40 ~ 140° F	5 ~ 85% (結露なし)

## ZT210、ZT220 および ZT230 準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

### FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの限度制限を遵守していることが、テストにより判明しています。これらの制限は、居住地域のインストールで発生する有害な干渉を適切に防ぐことを目的としています。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合（機器をオン / オフしてみるとわかります）、ユーザは次の方法で障害の解消を試みることをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変えます。
- 機器と受信機の距離を開けます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- ディーラー、または経験の豊富な無線 / テレビ技師に相談し、援助を求めます。

### 注 :FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠しています。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。



**注** • この無線は屋内専用です（周波数域：5150 ~ 5250MHz）。

## カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. (このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。)

## カナダ産業省 (IC) による警告

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- L'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- L'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

当該デバイスは、カナダ産業省ライセンス適用免除 RSS 標準に適合しています。以下の 2 つの条件を前提として動作します。

- 当該デバイスは、干渉を発生しない。
- 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

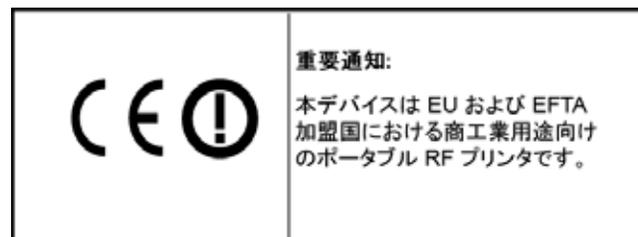
本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 欧州の法規制情報

AT	BE	CY	CZ	DK
EE	FI	FR	DE	GR
HU	IE	IT	LV	LT
LU	MT	NL	PL	PT
SK	SI	ES	SE	GB



注・当該デバイスの制限的使用を課している EU 加盟国には「X」マークが付されています。また、当該デバイスは EFTA 全加盟国 (CH、IS、LI、NO) で使用が承認されています。



## 日本の制限周波数

5.725 ~ 5.825 GHz の場合、この周波数帯は日本で使用できません。

## 台湾の制限周波数

5.15 ~ 5.25 GHz の場合、この周波数帯は台湾で使用できません。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

가 (B) 가

해당 무선설비기기는 운용 중 전파혼신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

本機器は家庭用(クラス B)であり、電磁気準拠登録を取得済みです。したがって、居住環境のみならず、他の領域でも使用することができます。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波デバイスの管理規定に従い、企業、事業体、またはユーザーは、NCCの許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の改変は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します(最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル)。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

## Laird Technologies — RD2458-5-RSMA モデル

- ゲイン = 2.4GHz で 3dbi
- ゲイン = 5GHz で 5dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 63 mW (ZebraNet n プリント・サーバ)

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 63 mW (ZebraNet n プリント・サーバ)

### 802.11 n

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 63 mW (ZebraNet n プリント・サーバ)

### 802.11 a/n

- 5.15 ~ 5.25 GHz、5.25 ~ 5.35 GHz、5.47 ~ 5.725 GHz、5.725 ~ 5.825 GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 50 mW (ZebraNet n プリント・サーバ)

## ZT400 シリーズ

このセクションでは、プリンタの機能および仕様について説明します。



注・プリンタの仕様は、通知なしに変更される場合があります。

### 目次

プリンタの設置場所を選択 .....	88
ZT400 シリーズ一般仕様 .....	89
ZT400 シリーズ準拠情報 .....	90

## プリンタの設置場所を選択

プリンタに適した場所を選択する際は、次の点を考慮してください。

### 設置面の選択

プリンタおよび必要に応じてその他の機器（コンピュータなど）を設置するのに十分な広さと強度を備えた、安定した水平な面を選択します。たとえば、テーブル、カウンター、机、カートなどを選択できます。プリンタの重量と寸法については、[89 ページの ZT400 シリーズ一般仕様](#)を参照してください。

### 適切な動作条件の確保

このプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するように設計されています。必要条件の詳細については、[89 ページの ZT400 シリーズ一般仕様](#)を参照してください。

表 13 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

表 13 •

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40°C 41 ~ 104°F	20 ~ 85% (結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40°C 32 ~ 104°F	20 ~ 85% (結露なし)

### 適切なスペースの確保

プリンタの周囲には、用紙アクセス用ドアを開くための十分なスペースが必要です。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリンタの各面には空間を設けてください。



**注意** • プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

### データ・ソースの提供

データ・ソース（コンピュータなど）から離れた場所にプリンタを設置する場合、選択した設置場所からデータ・ソースに適切に接続できるようにする必要があります。各種の通信インターフェイスとその制限については、プリンタのユーザー・ガイドを参照してください。

### 電源の提供

コードの抜き差しが容易な場所にある電源コンセントの近くにプリンタを設置してください。

## ZT400 シリーズ一般仕様

### 物理仕様

寸法	ZT410		ZT420	
	メートル法	米国標準	メートル法	米国標準
高さ	325 mm	12.8 インチ	325 mm	12.8 インチ
幅	272 mm	10.7 インチ	335 mm	13.2 インチ
奥行き	500 mm	19.7 インチ	500 mm	19.7 インチ
重量 (オプションを含まない)	16 kg	36 ポンド	18 kg	40 ポンド

### 電気仕様

電源	ZT410	ZT420
一般	100 ~ 240VAC 47 ~ 63 Hz	100 ~ 240VAC 47 ~ 63 Hz
電力使用量最低速度で PAUSE テスト印刷時の消費電力	118.7 W	220.0 W
プリンタ・アイドル時の消費電力	6.0 W	6.0 W
ヒューズ	5A	5A

### 操作および保管の環境条件

環境		温度	相対湿度
操作	熱転写	5 ~ 40° C 41 ~ 104° F	20 ~ 85% (結露なし)
	ダイレクト・サーマル	0 ~ 40° C 32 ~ 104° F	
保管	熱転写または感熱	-40 ~ 60° C -40 ~ 140° F	5 ~ 85% (結露なし)

## ZT400 シリーズ準拠情報



**重要** • Zebra Technologies Corporation により明示的に承認されていない変更や改造を行った場合、ユーザーは設備を稼動する権限を失う可能性があるため、注意してください。仕様に準拠するため、このプリンタにはシールド付き通信ケーブルを使用する必要があります。

### FCC 準拠声明

当該デバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
2. 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの限度制限を遵守していることが、テストにより判明しています。これらの制限は、居住地域のインストールで発生する有害な干渉を適切に防ぐことを目的としています。この機器は、無線周波エネルギーを発生および使用し、それを放射する可能性があります。取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合（機器をオン / オフしてみるとわかります）、ユーザーは次の方法で障害の解消を試みることをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変えます。
- 機器と受信機の距離を開けます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- デイラー、または経験の豊富な無線 / テレビ技師に相談し、援助を求めます。

Contains FCC ID:I28-RFIDM6EMTT

### M6e-Micro RFID 無線取り付け手順

M6e-Micro は OEM インテグレータやエンド・ユーザーを対象としたものではありません。使用権限を付与された (grantee) 製造施設において ZT400 シリーズ プリンタにのみインストールすることができます。

### FCC 規定の電磁波暴露限度

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠していません。取り付けや操作を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

### カナダの DOC 準拠に関する声明

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. (このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。)

## カナダ産業省 (IC) による警告

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- L'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- L'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Comprend IC: 3798B-RFIDM6EMTT

当該デバイスは、カナダ産業省ライセンス適用免除 RSS 標準に適合しています。以下の2つの条件を前提として動作します。

- 当該デバイスは、干渉を発生しない。
- 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

Contains IC:3798B-RFIDM6EMTT

## ブラジル - Anatel からの警告

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL <http://www.anatel.gov.br>

本機器の動作は、二次的な特性を持っています。つまり、同種類のステーションであったとしても、被害を及ぼすような干渉から保護される権利はなく、一次的な動作特性を持つシステムに干渉を引き起こすこともありません。

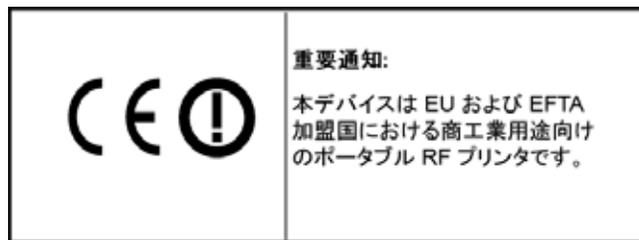
本製品は、リゾリューション 242/2000 に規定された手順に従って ANATEL により承認されており、また、指定の技術要件も満たしています。詳細については、<http://www.anatel.gov.br> の ANATEL Web サイトをご覧ください。

## 欧州の法規制情報

AT	BE	CY	CZ	DK
EE	FI	FR	DE	GR
HU	IE	IT	LV	LT
LU	MT	NL	PL	PT
SK	SI	ES	SE	GB



注・当該デバイスの制限的使用を課している EU 加盟国には「X」マークが付されています。また、当該デバイスは EFTA 全加盟国 (CH、IS、LI、NO) で使用が承認されています。



## 日本の制限周波数

5.725 ~ 5.825 GHz の場合、この周波数帯は日本で使用できません。

## 台湾の制限周波数

5.15 ~ 5.25 GHz の場合、この周波数帯は台湾で使用できません。

## 準拠に関する声明 (韓国語)

가 (B) 가

해당 무선설비기기는 운용 중 전파혼신 가능성이 있으므로 인명 안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

本機器は家庭用 (クラス B) であり、電磁気準拠登録を取得済みです。したがって、居住環境のみならず、他の領域でも使用することができます。

この無線デバイスは動作時に無線障害を引き起こす可能性がありますので、人体の安全に関わる用途には使用しないでください。

## NCC

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低電力無線周波デバイスの管理規定に従い、企業、事業体、またはユーザーは、NCCの許可がない限り、認証済の低出力無線周波数デバイスについては、周波数の変更、出力電力の増加、本来の設計特性や動作機能の改変は行えません。低出力無線周波数デバイスは、航空機の安全に影響を与えること、合法的な通信に干渉することがないものとします。干渉が生じた場合は、状況が改善し干渉がなくなるまで、当該サービスを一時停止するものとします。合法的な通信とは、電気通信法に準拠する無線通信をいいます。

低出力無線周波数デバイスは、合法的な通信および工業、科学、および医学 (ISM) で使用する電波機器からの干渉を許容する必要があります。

## メキシコ — NOM-121-SCT1-2009

Este equipo ha sido diseñado para operar con las antenas que enseguida se enlistan y para una ganancia máxima de antena de [x] dB.El uso con este equipo de antenas no incluidas en esta lista o que tengan una ganancia mayor que [x] dB quedan prohibidas.La impedancia requerida de la antena es de [y] ohms.

この機器は、下記のアンテナで動作します（最大アンテナ・ゲインは {X} デシベル）。このリストにないアンテナや、ゲインが {X} デシベルを超える可能性のあるアンテナで、このデバイスを使用することは禁止されています。アンテナのインピーダンスは {Y} オームです。

### Laird Technologies — RD2458-5-RSMA モデル

- ゲイン = 2.4GHz で 3dbi
- ゲイン = 5GHz で 5dBi
- インピーダンス = 50 オーム

### Auden Techno Corp モデル 220370-09

- ゲイン = 2.5GHz で 3.81dBi
- インピーダンス = 50 オーム

## WLAN 無線仕様

### 802.11 b

- 2.4GHz
- DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK)
- RF 電力 63 mW (ZebraNet n プリント・サーバ)

### 802.11 g

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 63 mW (ZebraNet n プリント・サーバ)

### 802.11 n

- 2.4GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 63 mW (ZebraNet n プリント・サーバ)

### 802.11 a/n

- 5.15 ~ 5.25 GHz、5.25 ~ 5.35 GHz、5.47 ~ 5.725 GHz、5.725 ~ 5.825 GHz
- OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM)
- RF 電力 50 mW (ZebraNet n プリント・サーバ)

## Bluetooth 2.1 + EDR 無線仕様

- 2.4 GHz
- FHSS
- RF 電力 0.4 mW

## RFID 無線仕様

- 902 ~ 928 MHz (米国)、865 - 868 MHz (欧州)
- ISO-18000 - 6B、ISO 18000-6C
- RF 電力 <30 dBm ERP
- 一体型 PCBA アンテナ





**Zebra Technologies Corporation**

Zebra Technologies Corporation  
475 Half Day Road, Suite 500  
Lincolnshire, IL 60069 USA  
電話 :+1 847 634 6700  
(フリーダイヤル) +1 866 230 9494  
ファックス :+1 847 913 8766

**Zebra Technologies Europe Limited**

Dukes Meadow  
Millboard Road  
Bourne End  
Buckinghamshire, SL8 5XF, UK  
電話 :+44 (0)1628 556000  
ファックス :+44 (0) 1628 556001

**Zebra Technologies Asia Pacific, LLC**

120 Robinson Road  
#06-01 Parakou Building  
Singapore 068913  
電話 :+65 6858 0722  
ファックス :+65 6885 0838

<http://www.zebra.com>